

### 願いがかないますように

#### 七夕会

園児たちに夢を持ってもらおうと町内の各保育園では、毎年七夕会を開催しています。城山保育園では、園児みんなで作ったささ飾りの下で、7月7日に行われました。林和子園長から七夕まつりの話を聞いた後、136人の園児たちは「お星さま」の歌を合唱したり、織り姫さまとひこ星さまの物語のスライドを見たりして七夕まつりを楽しみました。園児たちは目を輝かせて「願いがかないますように」と自分たちの願い事を書いたささ飾りを見つけていました。



### 心が安らぐ道路にしよう

#### 道路景観事業

三好字湯ノ前の町道三好北線の歩道に7月3日、花が植えられました。これは道路の植栽帯などに草花を植えることによって道路の景観をよりよいものにしようと、三好町緑と花の推進委員会の主催により行われたもの。作業には、なかよし地区緑と花の推進委員会の役員や花づくり推進員の皆さん15人が参加。1,500本のマツバギクの花が道路端に飾られました。参加した女性の一人は「街のなかに緑があると心が安らぎます」と話し、花を眺めていました。



### いざというときに備えて

#### 父母の会心肺そ生法研修会

夏休みを前にして7月9日、萌生保育園で心肺そ生法研修会が開催されました。これは水の事故など、いざというときに備え救命手当法などを身につけようといわれたもの。参加した30人の母親は、救急救命士の松尾孝司さんら4人の尾三消防本部三好消防署員の説明により、訓練用の人形を使い心肺そ生法などを学びました。父母の会会長の梅村綾子さんは「研修で学んだことが、もしものときに少しでも役に立てば」と真剣な表情で実技に取り組んでいました。



### 汗を流して気分もそう快

#### 保育園清掃ボランティア

地域に貢献できる活動を行うと、昨年からボランティア活動に取り組み始めた株式会社三五労働組合技術館支部の皆さん。7月5日には、15人が手分けして町内4つの保育園でプールの清掃を行いました。なかよし保育園では、阿知波一之さんら3人がたわしやデッキブラシを使い、1年の間に積もった汚れと格闘。「清掃は思ったより大変でしたが、終わってみるとそう快な気分。園児が楽しく水遊びをしてくれれば」と汗で全身をぬらしながら話していました。



### 自分たちの力で犯罪のないまちに

#### 三好丘自主防犯クラブ発会式

ひばりヶ丘の旧都市基盤整備公団中部支社名古屋東部開発事務所では7月13日、三好丘自主防犯クラブの発会式が行われました。これは、地域の安全は自分たちで守ろうとボランティアで結成されたもの。彦山ひろみ会長は「この活動をきっかけに、地域の防犯意識を高められるようにしたい」とあいさつ。続いて豊田警察署員により護身術の指導などが行われ、クラブ員の女性は「わたしたちの活動によって、犯罪が防止できればと思います」と話していました。



### 夜空に響く星の調べ

#### 七夕茶会（茶会コンサート）

七夕の日を前にした7月6日、サンアートふるさと会館で七夕茶会が行われました。これは、夏の夜空の下でお茶を堪能してもらおうと企画されたもの。当日はあいにくの曇り空でしたが、訪れた人たちは曇りの切れ間から時折きらめく星を眺めながら、みよし音楽座の6人の皆さんによる星にちなんだ曲の演奏に耳を傾け、抹茶を味わっていました。女性の一人は「夜空の下で聴く音楽はいいですね、次回もぜひ来たいです」と話し、お茶と音楽を満喫した様子でした。

